



平成21年10月23日

各 位

会社名 ユアサ商事株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 悦郎
 (コード番号 8074 東証第一部)
 問合せ先 取締役財務部長 宮崎 明夫
 (TEL. 03-3665-6525)

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩し並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。また、当第2四半期決算において繰延税金資産を取崩しことといたしました。これにより、平成22年3月期の期末配当予想についても下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	162,000	700	500	0	0.00
今回発表予想(B)	141,400	△700	△800	△4,600	△21.59
増減額(B-A)	△20,600	△1,400	△1,300	△4,600	—
増減率(%)	△12.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	224,918	3,529	3,217	1,626	7.32

(2) 平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	350,000	3,200	2,600	800	3.75
今回発表予想(B)	296,000	△600	△900	△5,200	△24.40
増減額(B-A)	△54,000	△3,800	△3,500	△6,000	—
増減率(%)	△15.4	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	426,262	5,559	5,115	1,619	7.43

(3) 平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (平成21年5月13日公表)	—	—	—	—	—
今回発表予想	259,000	△100	800	△3,700	△17.36
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	373,161	4,396	4,298	1,502	6.89

(4) 業績予想修正の理由

昨年秋以降の世界的な景気後退による製造業を中心とした設備投資の抑制の影響は依然として大きく、建設需要も本格的な回復には至っておらず低水準で推移していることから、売上高は予想を大幅に下回る見込みであります。利益面においては、利益率の改善やコスト削減による経費の圧縮に努めておりますが、売上高の減少の影響が大きく予想を下回る見込みであります。また、後述のとおり、業績予想の悪化に伴い当第2四半期決算において繰延税金資産を取崩すことといたしました。以上の理由から、平成22年3月期の第2四半期累計期間の連結業績予想及び平成22年3月期通期の連結・個別業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましては、前回は発表しておりませんが、新たな個別業績予想と前期実績との間に大きな変動があるため発表するものです。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績推移に鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に見直しをいたしました結果、当第2四半期決算において繰延税金資産を4,100百万円取崩し、法人税等調整額として計上いたします。

3. 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想 (平成21年5月13日公表)	0円00銭	1円50銭	1円50銭
今 回 修 正 予 想	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期(平成21年3月期)実績	0円00銭	3円00銭	3円00銭

4. 配当予想修正の理由

当社は、従来より業績に応じた適正かつ安定的な配当を重要な経営課題のひとつと位置づけ、財務体質の強化や成長戦略に基づく内部留保の充実との均衡ある配当政策を基本としております。

当社の基本方針に変更はございませんが、上記の通期業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ではございますが平成22年3月期の期末配当予想を無配とさせていただきたく存じます。当社といたしましては、今後とも諸施策を確実に実行することにより業績回復に取り組んでまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上